

News Release



各報道機関文教担当記者 各位

令和4年11月4日

11/13(日) 北陸4大学連携まちなかセミナー(金沢会場) 「集う ー地域と人を育む『建築・デザイン』の可能性ー」

この度、北陸地区国立大学連合協議会(富山大学, 金沢大学, 福井大学, 北陸先端科学技術大学院大学)は、北陸4大学連携まちなかセミナーを実施します。本セミナーは、平成15年から4大学が連携して北陸地域の4会場で毎年開催し、今年度で20回目。会場ごとのテーマに応じ4大学の研究者らが講師となり、市民の方々に学びの機会を届けます。

金沢会場の今回のテーマは、「集う ー地域と人を育む『建築・デザイン』の可能性ー」です。3密が避けられるコロナ禍において、人が出会い、対面で交流する機会の重要性がますます高まっています。そんな今だからこそ、人々が「集う」場の創出に尽力する研究者たちの講演と対談を実現しました。

本セミナーでは、日夜研究に励む北陸地域の建築の専門家が、地域資源を活用した建築や、子どもを主役にした空間デザインに関する研究について紹介します。

つきましては、事前および当日の取材・報道をよろしくお願ひします。

北陸地区国立大学連合協議会 北陸4大学連携まちなかセミナー(金沢会場) 「集う ー地域と人を育む『建築・デザイン』の可能性ー」

日 時：令和4年11月13日(日) 13時00分～15時40分

会 場：金沢学生のまち市民交流館(金沢市片町2-5-17)

対 象：一般

参加費：無料

主 催：富山大学, 金沢大学, 福井大学, 北陸先端科学技術大学院大学

後 援：富山県教育委員会, 石川県教育委員会, 福井県教育委員会

詳 細：別紙の式次第およびチラシをご参照ください。

備 考：会場に駐車場はありませんので、当日は公共交通機関をご利用ください。

<本件照会先>

金沢大学 先端科学・社会共創推進機構

篠田 隆行 准教授

TEL：076-264-5290

E-mail：shinoda@staff.kanazawa-u.ac.jp

金沢大学 研究・社会共創推進部

地域共創推進課(担当：館)

TEL：076-264-5288

E-mail：jigyo@adm.kanazawa-u.ac.jp

※当日は「090-8968-3084」(担当：館)までお電話ください。

北陸地区国立大学連合協議会 北陸4大学連携まちなかセミナー(金沢会場)
「集うー地域と人を育む『建築・デザイン』の可能性ー」
式次第

日 時：令和4年11月13日(日) 13時00分～15時40分
会 場：金沢学生のまち市民交流館(金沢市片町2-5-17)

○開会あいさつ 13時00分～13時10分

金沢大学 先端科学・社会共創推進機構 篠田 隆行 准教授

○講演1 13時10分～13時50分

「里山くらしのデザインー手で考えて身体でつくるー」

講師：富山大学芸術文化学部 萩野 紀一郎 准教授

【講演要旨】私は主に住宅や古民家修復を手がける建築家であり、大学で建築再生や原寸大のモノづくりを行う建築教育や研究を行っています。しかしそれ以前に、18年前に能登へ移住したひとりの里山生活者です。集落の先人たちが培ってきた伝統知、あるいは外からの科学知に触れながら、里山くらしの実践に挑戦し続けています。その中で最もこだわっているのは、「そこに住む」ことと、自らの「手で考えて身体でつくる」ことです。今回はそれらの実例を紹介しながら、里山くらしの可能性についていっしょに考えていきましょう。

○講演2 13時50分～14時30分

「こどもの創造性と未来を拓く環境デザイン」

講師：福井大学工学部建築・都市環境工学科(学術研究院工学系部門 工学領域建築建設工学講座) 西本 雅人 准教授

【講演要旨】こどもと一緒に考えた環境デザインの取り組みについて紹介します。僕たちの研究室では遊休化した公園の環境改善、木育を実践する小学校、こどもの体力を伸ばすための環境の提案などを題材としながら、こども、地域や大人を巻き込んだ環境づくりを実践してきました。その実践の中で見えてきたことは「サイクルをつくる」ということです。循環や道、回るなどを意味するサイクルを使ってこどもの創造性と未来をどう切り拓くのかについてみなさんと一緒に考えていきたいと思えます。

○対談(トークセッション) 14時45分～15時25分

ファシリテーター：金沢大学 先端科学・社会共創推進機構 篠田 隆行 准教授

登壇者：富山大学芸術文化学部 萩野 紀一郎 准教授

福井大学工学部建築・都市環境工学科 西本 雅人 准教授

○閉会あいさつ 15時30分～15時40分

金沢大学 先端科学・社会共創推進機構 篠田 隆行 准教授

2022年

11月13日

13:00~15:40

入場無料
事前申込制
定員 50名



— 地域と人を育む「建築 × デザイン」の可能性 —

IoT技術の発達によって、ネットショッピングが普及し、「在宅ワーク」など概念が広がりました。画面越しのコミュニケーションの機会が多くなっている現代社会ですが、人が出会い、対面で交流する場所や機会の重要性は、ますます高まっています。

人々が集まる「場づくり」は、どのように行われているのでしょうか？本セミナー（金沢会場）では、北陸地域の建築の専門家が、地域資源を活用した建築や、子どもを主役にした空間デザインに関する研究をご紹介します。受講者の皆様が北陸の良さや建築・デザインの可能性を再確認し、共に「新しいまちづくりのカたち」を見いだす機会となればと思います。

会場

金沢学生のまち市民交流館
(金沢市片町2丁目5-17)



企画・進行

篠田 隆行
(金沢大学先端科学・社会共創推進機構 准教授)

program

13:00 ~ 13:10 開会あいさつ

講演 1 13:10 ~ 13:50

里山くらしのデザイン 一手で考えて身体でつくるー
萩野 紀一郎 (富山大学芸術文化学部 准教授)

講演 2 13:50 ~ 14:30

こどもの創造性と未来を拓く環境デザイン
西本 雅人
(福井大学工学部建築・都市環境工学科 准教授)

対談 14:45 ~ 15:25 トークセッション

お申込み・お問合せ



Webでお申込み

<https://open-learning.crc.kanazawa-u.ac.jp/kouza/387/detail>

お申込みはコチラから



お電話でお申込み

TEL: 076-264-5272・5273

金沢大学先端科学・社会共創推進機構

〒920-1192 金沢市角間町

☎ 076-264-5272・5273

✉ manabi@adm.kanazawa-u.ac.jp

申込締切

11/4 (金)

※いただいた個人情報は適切に管理し、本セミナー実施のために使用します。
※なお、新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては本セミナーを延期または中止する場合があります。

主催 富山大学・金沢大学・福井大学・北陸先端科学技術大学院大学
後援 富山県教育委員会・石川県教育委員会・福井県教育委員会